



せとまちだより

SETOMACHI-COMMUNITY NO 53

令和6年4月25日(木)
瀬戸地域まちづくり協議会
香岐市芦辺町箱崎大左右触924
080-8574-5853
発行責任者 日高正明

瀬戸地域の皆様へ (就任挨拶)

会長 日高正明

このたび町田会長の後を受けて、瀬戸地域まちづくり協議会三代目会長を務めることになりました。瀬戸地域まちづくり協議会は、令和2年2月に発足し、この間 初代会長 前田清信氏にはその基礎を築いていただき、前会長の町田正一氏には充実発展させていただきました。

微力な私ではございますが、まち協役員、瀬戸浦の皆様、各種団体の皆様のご支援とご指導を仰ぎつつ、瀬戸まちづくりのモットーである「住みやすく安心して暮らせる賑やかな声が満ち溢れるまち」を目指し取り組んでまいります。

また集落支援員としての活動を通し、設立当初より尽力され、瀬戸まちづくりに多大な貢献をされた原田登志子前事務局長に心から敬意を表し、引続きこれからのまちづくり協議会の運営にもご支援賜りますようお願い申し上げ就任の挨拶といたします。どうぞよろしくお願いいたします。



令和5年度末総会(運営委員会)を開催しました

令和6年3月27日(水) 瀬戸地域まちづくり協議会の総会を箱崎地区公民館で開催しました。今年度は、役員・各部会・香岐市地域担当職員・事務局と総数43名の出席で執り行いました。令和5年度(基礎額・保全額) 交付金等収入は2,797,214円で、支出2,311,483円 残額485,731円は次年度繰越となります。地域活性化型(先の川バス停屋根・椅子設置事業)は交付金215,000円、支出は215,000円となっています。基礎額・保全額の主な支出項目は、各種賑わい創出事業、広報紙「せとまちだより」印刷代、環境美化事業に係る経費(市道等除草作業日当・種・球根・肥料等の購入費)ボランティアなどに係る1日保険代等です。今後も、各種事業を通し地域の皆さんとより良いまちづくりを目指し取り組んでいきます。



はじめまして 地域の安全安心のためご協力をお願いします！



(写真を1枚に、気軽に応じていただきました)

令和6年3月22日の定期人事異動により、勝本駐在所から異動してきた 松尾暢哉(まつお のぶちか)です。昨年、香岐島内で勤務しており、現在、瀬戸・箱崎地区の地理や情勢等について積極的な把握に努めているところです。前任者以上に、駐在所管内の治安を守っていきます。よろしくお願いします。



瀬戸市・凧揚げ大会が開催されました！

4月21日(日) あいにくのぐずつき模様の天気の中、瀬戸市と凧揚げ大会が実施されました。

午前中の瀬戸市では、瀬戸浦会青年部 やきとり販売、射的コーナーほか、昔懐かしい駄菓子屋など瀬戸市らしい店が並んだほか、シーグラスのワークショップにも足をとめ立ち寄る方も多かったようです。

※凧揚げ大会の詳細は次月号でお知らせします。

小学校の凧は、GW中に芦辺港ターミナル2Fに展示予定。



せとまち歩きマップ配付開始！！

せとまちだより令和6年2月号でお知らせしていました「せとまち歩きマップ」を配布開始いたしました。まずは、瀬戸地域の各世帯に配布します。皆さんのお手元に届きましたでしょうか。瀬戸のまちなみアレコレを深掘してみたりGWに家族や友達が帰省された時には是非ご活用下さい。また、今年4月にリニューアルした芦辺港観光案内所ほか土産物屋、地域の立ち寄り処にもマップ設置の御協力を順次お願いしていきます。

そして、まち協主催のまち歩きイベントを年1回は、実施できたらと思っています。その時は皆さん一緒に歩きましょう。



令和6年4月1日から、芦辺港フェリーターミナルにジェットフォイル待合所が開設され、待合所内に観光案内所がリニューアルオープンしました。

瀬戸地域まちづくり協議会事務局 布谷順二です。

今年度4月から、前任 原田登志子さんの後を受けて集落支援員として活動しています。瀬戸地域での住まいは、幼少期までは先の川町で、現在は桜木町に住んでいます。これまでは「とっしゃんのひとりごつ」の一愛読者でありましたが、早く地域の皆さまに顔と名前を覚えていただいて、瀬戸地域のまちづくりに貢献したいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

